

報告事項 1

食品等の安全・安心の確保に関する基本方針に係る
令和4年度事業・対策等実施結果について

食品等の安全・安心の確保に関する基本方針に係る令和4年度事業・対策等実施結果報告

1 「安全で安心な食品」の生産と供給を促進します。

(1) 安全・安心な農林畜水産物の生産と供給

① 農薬の適正使用の推進

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の組織	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
農薬の適正使用の推進	農薬管理指導士の認定や農薬安全使用研修会の開催、販売者への立入検査、農産物の残留農薬分析等を実施して、農薬の適正使用を推進する。	農薬管理指導士認定研修会1回と同更新研修会(研修資料配布による個別学習)1回を実施 農薬販売者への立入検査 209件 農薬安全使用研修会 1回(うち研修資料配布による個別学習1回) 8品目・29点の残留農薬分析	継続	農薬管理指導士認定研修会(1回)と同更新研修会(1回)を実施 農薬販売者への立入検査(300件) 農薬安全使用研修会(5回) 12品目・30点の残留農薬分析	有	有	農林水産部	安全農業推進課

② 肥料の適正使用の推進

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の組織	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
肥料の適正使用の推進	県内土壌の実態調査等を行い、適正施肥、土づくりの普及啓発を図る。	土壌実態調査の実施 37地点 適正施肥の普及推進	継続	土壌実態調査の実施(37地点) 適正施肥の普及推進、被覆肥料の資料作成・配付	有	有	農林水産部	安全農業推進課

③ 農林畜水産物の衛生管理指導の推進

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の組織	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
家畜防疫事業	家畜伝染病発生時における家畜伝染病予防法に基づいた検査及び処分等	牛、豚、鶏等の各種疾病検査	継続	家畜伝染病発生時における家畜伝染病予防法に基づいた検査及び処分等	有	有	農林水産部	畜産課
しいたけ原木緊急確保事業	放射性物質基準値以下の原木(しいたけ)を生産するため、指標値(50Bq/kg)以下のしいたけ原木の確保及び生産者へ供給を行う(国補助事業を活用)	指標値以下のしいたけ原木の導入(20万本)	継続	指標値以下のしいたけ原木の導入	有	有	農林水産部	森林課
放射性物質低減のための原木きのこ栽培管理チェックシートの策定及び普及指導	「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定、解除の考え方」、(原子力災害対策本部)の方針に基づき、安全な原木(しいたけ)の生産のための栽培工程管理を策定し、普及を図る。	本事業及び関連事業(しいたけ原木緊急確保事業、出荷制限等の解除に向けた放射性物質検査)により、原木(しいたけ)の出荷制限・自粛一部解除済市町村において新規生産者解除(露地栽培1名)	継続	出荷制限区域内の生産者及び出荷自粛生産者へ普及指導	無	無	農林水産部 水産局	漁業資源課
養殖業者への巡回指導	生産に係る技術的な指導や水産用医薬品の適正使用等に係る指導を行う。	県内の養殖業者に対して、巡回指導を実施(27件)	継続	生産に係る技術的な指導や水産用医薬品の適正使用等に係る指導を行う。	無	無	農林水産部 水産局	漁業資源課

④ トレーサビリティの推進

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の組織	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
牛トレサビリティ情報の活用	牛トレサビリティ法遵守のための農家指導	牛トレサビリティ法遵守のための農家指導(76戸)	継続	牛トレサビリティ法遵守のための農家指導	有	有	農林水産部	畜産課
米トレサビリティ法に基づく監視指導	事業者等に対して巡回調査や講習会の開催などにより、米トレサビリティ法に基づく米穀等の取引記録の作成・保存、産地伝達の適正化を図る。	巡回調査実施店舗数 111店舗 米トレサビリティ法相談窓口 11箇所設置 事業者等を対象とした講習会の開催 0回	継続	巡回調査実施店舗数(100店舗) 米トレサビリティ法相談窓口 11箇所設置 事業者等を対象とした講習会の開催	有	有	農林水産部	安全農業推進課

⑤GAPの推進

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の組織	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
GAP(農業生産工程管理)の推進	GAP推進産地等を対象とした地域研修会や地域研修会の開催等により普及啓発を図る。	令和4年度事業結果 GAPの理解促進 ・地域説明会の開催 42回 ・GAP研修会の開催 1回 GAP指導員等育成研修 2回 GAP認証取得を目指す農業者等に向けた支援 ・GAP認証取得 5件(個人4件・団体1件)	継続	GAPの理解促進 ・地域研修会の開催(10回) ・GAP研修会の開催(1回) GAP指導員等育成研修(2回) GAP認証取得を目指す農業者等に向けた支援 ・GAP認証取得(6件:個人6件)	有	有	農林水産部	安全農業推進課

⑥「ちばエコ農業」の推進

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の組織	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
「ちばエコ農業」の推進	「ちばエコ農業」の取組拡大を推進するとともに、消費者に対し栽培情報を提供する。	令和4年度事業結果 「ちばエコ農業」の推進 ・栽培面積3,398ha、栽培農家数延べ2,995戸、栽培品目103品目 「ちばエコ農業」生産者協議会と連携した認知度向上に向けたPR活動の実施 5回 ・ちばエコ農業情報セッション(県HP)における栽培情報提供 ・環境にやさしい農業実証展示ほの設置及び現地検討会の開催 5か所で実施	継続	「ちばエコ農業」の推進 ・「ちばエコ農業」生産者協議会と連携した認知度向上に向けたPR活動の実施 ・消費者に対する速やかな栽培情報の提供 ・環境にやさしい農業実証展示ほの設置及び現地検討会の開催	有	有	農林水産部	安全農業推進課
ちばエコ農産物販売協力店の設置	ちばエコ農産物の販路拡大、認知度向上を促すため、販売協力店を設置し、認知度活動を促す	販売協力店の登録状況:445店	継続	「ちばエコ農産物」販売協力店の新規登録	無	無	農林水産部	流通販売課
「ちばエコ農業」支援のための技術開発	試験研究 「ちばエコ農業」を推進するため、減化学農業・減化学肥料を実現する栽培技術等を開発する	試験研究 環境負荷軽減のための新技術の開発と確立4課題	継続	「ちばエコ農業」の支援に向け、環境負荷軽減技術の開発や確立のための研究を行う。	有	有	農林水産部	担い手支援課

⑦地産地消の推進

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の組織	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
県産農林水産物の魅力発信	県産農林水産物のPR・販売促進	県産農林水産物のPR・販売促進の強化 県産農林水産物のPR・販売促進 卸売市場における県産品の流通拡大、販売促進	継続	県産農林水産物のPR・販売促進の強化 県産農林水産物のPR・販売促進 卸売市場における県産品の流通拡大、販売促進	有	有	農林水産部	流通販売課
学校給食用食材料調査	学校給食の全調理場において産地別購入量等の調査を実施	学校給食の全調理場において産地別購入量等の調査を実施した。	継続	学校給食の全調理場において産地別購入量等の調査を実施する。	無	無	教育庁	保健体育課
米飯給食及び県産品活用の推進	関係諸機関・部局との協力・連携等により、米飯給食の推進、県産品食材の活用促進	関係諸機関・部局との協力・連携により、米飯給食の推進を行った。 11月に県産品を学校給食に積極的に活用する千産千消費者の取組を行った。	継続	関係諸機関・部局との協力・連携により、米飯給食を推進する。県産品を学校給食に積極的に活用する千産千消費者の取組を行う。	無	無	教育庁	保健体育課

(2)HACCPの導入から運用までの指導・支援

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の組織	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
HACCPの推進	営業者へのHACCPに沿った衛生管理の推進	営業者の実施しているHACCPに沿った衛生管理について、実施状況の確認及び改善指導を行った。	継続	引き続き、営業者の実施しているHACCPに沿った衛生管理について、実施状況の確認及び改善指導を行う。	無	無	健康福祉部	衛生指導課

(3) 安全・安心な食品等の供給の促進

① 製造・加工者に対する衛生管理の指導・支援

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の取組	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
食品衛生推進員制度による衛生思想の普及	食品衛生推進員への講習会の実施、食品衛生推進による各地域に対する衛生思想の普及	「食品衛生推進員」に対して、食品衛生法の改正や近年の食中毒の傾向について等を内容とした情報を提供し、地域の推進員活動により食品衛生思想の普及に努めた。	継続	食品衛生推進員に対する講習会を開催し、地域の推進員活動により食品衛生思想の普及を図る。	有	有	健康福祉部	衛生指導課
健康管理対策事業	県立学校の学校環境衛生管理	県立学校の学校給食調理場を視察し、「学校給食衛生管理基準」に基づき、調理場の衛生管理面についての指導・助言を行った。	継続	県立学校の学校給食調理場を視察し、「学校給食衛生管理基準」に基づき、調理場の衛生管理についての指導・助言を行う。	無	無		
食に関する指導事業地区別研究協議会	県内5地区に分かれ学校給食関係者への食に関する指導を主とした発表・協議	県内5地区に分かれ管理職や給食主任等学校給食関係者を対象に、食に関する指導の進め方等について説明。校長のリーダーシップのもと計画的・継続的に推進するよう具体的に働きかけた。	継続	県内5地区に分かれ学校給食関係者を対象に、食に関する指導を主とした発表・協議を行うとともに、食に関する指導の推進について説明し、指導体制や指導内容の充実を図る。	有	有		
学校栄養職員新規採用者研修・2年目研修及び中堅教員等資質向上研修(学校栄養職員)	衛生管理を含めた講義・現場研修	研修において、学校給食の栄養管理・衛生管理、教育に関する今日的な課題、「食」に関する指導等の知識や指導力の向上を図った。	継続	研修において、学校給食の栄養管理・衛生管理、教育に関する今日的な課題、「食」に関する指導等の知識や指導力の向上を図る。	有	有	教育庁	保健体育課
学校給食調理従事者研修会	学校給食関係者への衛生管理を主とした指導・協議	学校給食調理従事者を主な対象として、衛生管理の重要性を説明するとともに、食中毒の予防や学校給食衛生管理マニュアルに基づいた調理の在り方についての講演を実施した。	継続	学校給食関係者を対象として衛生管理を主とした指導や協議等を行い、資質向上を図る。	有	有		
学校給食衛生管理指導	文書による通知や学校給食調理場の視察及び衛生管理指導や各学校給食関係団体の研修会で指導・助言	文書による通知や学校給食調理場の視察及び衛生管理指導や各学校給食関係団体の研修会で指導・助言を行った。	継続	文書による通知や学校給食調理場の視察及び衛生管理指導や各学校給食関係団体の研修会で指導・助言を行う。	無	無		
学校給食栄養報告	文部科学省の依頼により学校給食の食事内容の実態調査	文部科学省の依頼により学校給食の食事内容の実態調査を実施した。	継続	文部科学省の依頼により学校給食の食事内容の実態調査を行う。	無	無		

② 流通・販売者に対する支援

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の取組	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
食品等事業者の自主的衛生管理の促進	食品等事業者への監視指導、講習会を実施	食品等事業者の自主衛生管理の徹底を図るため、講習会を開催した。	継続	食中毒予防及び食品に係る自主衛生管理の向上のため、講習会を開催する。	有	有	健康福祉部	衛生指導課

2 生産から消費までの総合的な食品等の監視・指導、検査体制を充実します。

(1) 生産段階における監視・指導

① 農林水産物の農薬適正使用の推進

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の取組	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
農薬使用者への立入検査	事業内容 農薬取締法に基づく生産者・農薬販売店への立入検査	令和4年度事業結果 農薬使用者への立入検査 245件	継続	令和5年度の取組(目標) 農薬使用者への立入検査(250件)	有	有	農林水産部	安全農業推進課

② 畜産物及び養殖水産物の飼料、動物用医薬品の適正使用の推進

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の取組	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
「飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律」の施行に関する業務	事業内容 飼料添加物の適正使用指導	令和4年度事業結果 農家巡回による適正使用指導	継続	令和5年度の取組(目標) 農家への適正使用指導	無	無		
「飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律」の施行に関する業務	事業内容 化製場における死亡獣畜の適正な取扱による牛肉骨粉の飼料への混入防止	化製場における肉骨粉焼却事業の計画協議及び実績確認	継続	化製場における死亡獣畜の適正な取扱による牛肉骨粉の飼料への混入防止	無	無	農林水産部	畜産課
動物用医薬品適正使用対策事業	事業内容 動物用医薬品製造・販売施設への監視・指導、薬剤耐性菌実態調査	薬事監視(190件) 年度未集計 薬剤耐性菌実態調査(375件) 年度未集計	継続	動物用医薬品製造・販売施設への監視・指導	有	有		
養殖魚に対する抗生物質等の残留検査	事業内容 水産用医薬品(動物用医薬品)の適正使用を指導するとともに、出荷魚に対する水産用医薬品の残留検査を実施する。	県内養殖業者8業者から、出荷前の養殖魚に対し抗生物質等の水産用医薬品の残留検査を実施(4物質29検体)	継続	水産用医薬品(動物用医薬品)の適正使用を指導するとともに、出荷魚に対する水産用医薬品の残留検査を実施する。	有	有	農林水産部 水産局	漁業資源課
養殖業者への巡回指導	事業内容 水産用医薬品の適正使用等に係る指導を行う。	県内の養殖業者に対して、水産用医薬品の適正使用等に係る巡回指導を実施(27件)	継続	水産用医薬品の適正使用等に係る指導を行う。	無	無		

③ 遺伝子組換え作物等とそれ以外の作物との交雑防止に関する指導

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の取組	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
遺伝子組換え作物等に関する情報提供等	事業内容 県民に遺伝子組換え作物等に関する情報を提供する。	令和4年度事業結果 遺伝子組換え作物等に関する情報をホームページで紹介	継続	遺伝子組換え作物等に関する情報をホームページで紹介	有	有	農林水産部	安全農業推進課

(2) 製造・加工、流通・販売段階における監視・指導の推進

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の組織	令和5年度の取組(目標)	4年度 予算措置	5年度 予算措置	担当部	担当課
監視指導(施設、取扱、表示)	「千葉県食品衛生監視指導計画」等に基づき、食品営業許可施設等の監視指導を実施	「千葉県食品衛生監視指導計画」等に基づき、監視指導を実施した。(18,597件)	継続	「千葉県食品衛生監視指導計画」等に基づき、監視指導を実施する。	有	有		
食中毒予防対策	講習会等を通じた食中毒予防のための知識の普及・啓発	食中毒予防のための知識の普及・啓発を目的に、講習会等を開催した。 (消費対象者：6回 食品等事業者：190回)	継続	食中毒予防のための知識の普及・啓発を目的に、講習会等を開催する。	有	有	健康福祉部	衛生指導課
夏期、年末一斉監視指導(施設、取扱、表示)	夏期、年末における食品営業施設の監視指導	夏期及び年末において、食品営業施設に対し、立入検査や施設及び取扱食品の衛生管理、食品表示に関する監視指導を実施した。 ・夏期：6月11日～9月30日 食品表示以外 4,007件 食品表示 1,188件 ・年末：12月1日～12月31日 食品表示以外 785件 食品表示 338件	継続	夏期及び年末において、食品営業施設に対し、立入検査や施設及び取扱食品の衛生管理、食品表示に関する監視指導を実施する。 ・夏期：6月11日～9月30日 ・年末：12月1日～12月31日	有	有		
農産物検査法に基づく検査機関の登録・監視業務	農産物検査機関の登録及び監視業務	農産物検査機関の新規登録や更新等の登録業務、登録検査機関への監視業務として立入調査を実施(新規登録：2件、登録更新：19件、巡回立入調査：7件)	継続	農産物検査機関の新規登録や更新等の登録業務、登録検査機関への監視業務として立入調査を行う。	有	有	農林水産部	生産振興課
衛生管理普及啓発	漁業者及び水産加工業者への衛生管理情報の発信、指導	漁業者及び水産加工業者への衛生管理情報の発信、指導	継続	漁業者及び水産加工業者への衛生管理情報の発信、指導	無	無	農林水産部	水産課
水産物産格形成力強化総合対策事業(水産物安全対策事業)	産地卸売市場、水産加工場及び加工品の衛生管理状況調査と指導	産地卸売市場、水産加工場及び加工品の衛生管理状況調査と指導(産地卸売市場6カ所の実施) ・衛生管理要領の作成指導	継続	産地卸売市場の衛生管理状況調査及び水産加工場と加工品の衛生管理指導(産地卸売市場6カ所の実施予定) ・衛生管理要領の作成指導	有	有	農林水産部	水産課
学校給食用食材料の安全点検	県立学校における学校給食用食材料の細菌検査及び物理化学検査	県立学校において学校給食用食材料の細菌検査及び物理化学検査を実施(年2回)	継続	県立学校における学校給食用食材料の細菌検査及び物理化学検査を行う。	有	有		
学校給食用食品の安全確保	学校給食用食品の安全確保について文書による通知	学校給食用食品の安全確保について文書による通知を行った。	継続	学校給食用食品の安全確保について文書による通知を行う。	無	無	教育庁	保健体育課
学校給食用パンの品質調査	公益財団法人千葉県学校給食会が主催で、学校給食用パンの品質調査を行う。	公益財団法人千葉県学校給食会が主催で、学校給食用パンの品質調査を行った。	継続	公益財団法人千葉県学校給食会が主催で、学校給食用パンの品質調査を行う。	無	無		

(3) 県内に流通する食品等の安全性の確保（違反食品の排除）

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の組織	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
違反・不良食品の排除	監視指導、検査、他自治体との連携による違反・不良食品の排除	他自治体と連携し、違反・不良食品の排除のための監視指導及び検査を実施	継続	監視指導、検査、他自治体との連携による違反・不良食品の排除	有	有	健康福祉部	衛生指導課
農畜水産物や加工食品等の検査	「千葉県食品衛生監視指導計画」に基づき、細菌、残留農薬、放射性物質等の検査を実施	「千葉県食品衛生監視指導計画」に基づき、検査を実施した。(1,719検体)	継続	「千葉県食品衛生監視指導計画」に基づき、細菌、残留農薬、放射性物質等の検査を実施	有	有	農林水産部	安全農業推進課
農産物等の放射性物質検査	放射性物質による農産物等への影響について調査を実施し、消費者の食の安全を確保するとともに、農業経営の維持及び県産農産物に対する風評被害の防止を図る。	農産物の放射性物質検査 ・野菜類の放射性物質検査 36検体 ・果実類の放射性物質検査 5検体 ・米等の放射性物質検査 18検体 ・茶の放射性物質検査 1検体	継続	農産物の放射性物質検査 ・野菜類の放射性物質検査 36検体 ・果実類の放射性物質検査 5検体 ・米等の放射性物質検査 18検体 ・茶の放射性物質検査 1検体	有	有	農林水産部	安全農業推進課
野草等の放射性物質の検査	東京電力福島第一原子力発電所事故以降、除草剤などの管理が継続的に行われていない野草地等について、収穫・利用前に検査を行う。	野草の放射性物質検査を実施（野草0検体）	継続	野草の放射性物質検査を実施。	有	無	農林水産部	畜産課
改正食糧法に基づく、流通監視業務	食糧法に基づき、食用不適米穀等の適正な管理・流通について、周知、指導、検査を行う。	農家や集荷業者等へ、食用不適米穀等が流通しないよう、食糧法の周知を図った。	継続	農家や集荷業者等へ、食用不適米穀等が流通しないよう、食糧法の周知を図る。について情報提供等があった場合は、その管理・流通について指導、検査を実施する。	有	有	農林水産部	生産振興課
特用林産物のモニタリング検査	「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」(原子力災害対策本部)の方針に基づき、安全な林産物の流通に資するため、林産物の放射性物質検査を行う。	特用林産物の放射性物質検査(218検体)しいだけ111検体、たけのこ107検体	継続	特用林産物の放射性物質検査を実施する	有	有	農林水産部	森林課
出荷制限等の解除に向けた放射性物質検査	「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」(原子力災害対策本部)の方針に基づき、出荷制限等継続中の特用林産物が安定的に安全生産できるようにするため、必要な検査を行う。	特用林産物の放射性物質検査(102検体)しいだけ102検体	継続	特用林産物の放射性物質検査を実施する	有	有	農林水産部	森林課
水産物の放射性物質検査	本県の主要な魚介類について、地域や旬を考慮して定期的に検査するとともに、広域回遊魚についてはモニタリングを行い、県内水産物の安全、安心を確保する。	本県の主要な魚介類について R4.4.1~R5.3.31まで、ゲルマニウム半導体検出器による精密検査を418検体、簡易測定装置による検査を48検体実施し、結果を公表した。また、広域回遊魚について、業界団体が測定した46検体の結果を公表した。	継続	引き続き、各地域の主要な魚介類の放射性物質を検査し、安全性の確認をするとともに、消費者に正確な情報発信する。	有	有	農林水産部 水産局	漁業資源課
漁場環境総合監視推進	アサリ等の貝毒検査を実施し、貝毒の量が規制値を超えた場合には関係漁業協同組合に出荷の自主規制を要請する。	アサリ、チョウウセウハンマダリ等の貝毒検査(下痢性貝毒:35検体、麻痺性貝毒:46検体)を実施した。	継続	アサリ等の貝毒検査を実施し、貝毒の量が規制値を超えた場合には関係漁業協同組合に出荷の自主規制を要請する。	有	有	農林水産部 水産局	漁業資源課
県立学校給食従事者等の腸内細菌検査及びノロウイルス高感度検査	県立学校給食従事者等の腸内細菌検査及びノロウイルス高感度検査を実施し、学校給食従事者の健康と安全な学校給食の供給を図る。	県立学校給食従事者等の腸内細菌検査及びノロウイルス高感度検査をし、学校給食従事者の健康と安全な学校給食の供給を図った。	継続	県立学校給食従事者等の腸内細菌検査及びノロウイルス高感度検査をし、学校給食従事者の健康と安全な学校給食の供給を図る。	有	有	教育庁	保健体育課

(4) 食品表示法の適正化の推進

① 食品表示法に基づく表示の監視・指導の強化

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の組織	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
食品表示法に基づく表示の監視指導	事業者等に対して巡回調査や講習会の開催などにより、食品表示法に基づく食品表示の適正化を図る。	巡回調査実施店舗数 108店舗 品種特定分析 実施無し 産地判別分析 実施無し 食品表示(原産地等)相談窓口 18箇所設置 事業者等を対象とした講習会の開催 2回	継続	巡回調査実施店舗数 (100店舗) 遺伝子識別分析 産地判別分析 食品表示(原産地等)相談窓口 18箇所設置 事業者等を対象とした講習会の開催	有	有	農林水産部	安全農業推進課

② 添加物、遺伝子組換え、アレルギー物質などの表示の適正化

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の組織	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
アレルギー物質を含む食品の検査	「千葉県食品衛生監視指導計画」に基づき、アレルギー物質の検査を実施した。(38検体)	「千葉県食品衛生監視指導計画」に基づき、検査を実施した。(38検体)	継続	「千葉県食品衛生監視指導計画」に基づき、アレルギー物質の検査を実施	有	有	健康福祉部	衛生指導課
遺伝子組換え食品の検査	「千葉県食品衛生監視指導計画」に基づき、組換え遺伝子の検査を実施した。(34検体)	「千葉県食品衛生監視指導計画」に基づき、検査を実施した。(34検体)	継続	「千葉県食品衛生監視指導計画」に基づき、組換え遺伝子の検査を実施	有	有	健康福祉部	衛生指導課

③ 食品の適正表示のための普及・啓発の推進

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の組織	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
健康食品等の表示指導	随時相談指導、表示に関する普及啓発	業者への指導・普及啓発 ・個別・集団指導及び普及啓発 ・栄養成分表示研修会(合同研修会含む) 2回 県民への指導・普及啓発 ・個別・集団指導及び普及啓発	継続	随時相談指導を行うほか、表示に関する普及啓発を行う。食品関連事業者に対する研修会の開催	有	有	健康福祉部	健康づくり支援課
観光土産品の適正表示の啓発指導	千葉県観光土産品連盟が主催する観光土産品審査会に参加するなど、観光土産品の適正表示の促進に寄与する。	千葉県観光土産品連盟が主催する観光土産品審査会において、全国観光土産品公正取引協議会策定の「観光土産品公正競争規約」に基づき、千葉県観光土産品の公正表示等を審査し、21社36品を推奨した。	継続	千葉県観光土産品連盟が主催する観光土産品審査会において、全国観光土産品公正取引協議会策定の「観光土産品公正競争規約」に基づき、千葉県観光土産品の公正表示等を審査し、21社36品を推奨した。	無	無	商工労働部	観光企画課
優良農産品の推奨及び普及(千葉県優良農産品推奨協議会)	千葉県優良農産品推奨協議会が主催する優良農産品審査会に参加するなど、優良農産品の推奨の促進に寄与する。	千葉県優良農産品推奨協議会が主催する優良農産品審査会において、「千葉県優良農産品推奨規程」に基づき、優良農産品の審査を行い、41企業・141品を推奨した。	継続	長年の取組により、県産品の品質向上、表示の改善等について、一定の成果が得られたことに伴い、令和4年度末をもって、千葉県優良農産品推奨協議会は廃止されたため、具体的な取組は特になし。	有	無	商工労働部	観光企画課

(5) 食の安全に対する検査体制の充実

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の組織	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
食品検査施設の信頼性確保(精度管理)	衛生研究所、保健所の検査施設の精度管理	食品検査の信頼性の確保を図るため、精度管理に係る内部点検を実施(17施設)	継続	衛生研究所、保健所の検査施設の精度管理	有	有	健康福祉部	衛生指導課

(6) BSE対策の推進

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の組織	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
BSEスクリーニング検査	県内と畜場で食用処理される牛を対象としたBSEスクリーニング検査	法令に基づき、生後24か月齢以上で原因不明の神経症状又は全身症状を呈する牛についてBSE検査の対象とした。(検査対象となった牛：0頭)	継続	24か月齢以上で原因不明の神経症状又は全身症状を呈する牛を発見した場合には実施。	有	有	健康福祉部	衛生指導課
肉骨粉等を使用しない運動、飼料安全	農家への確認・指導	反すう家畜への肉骨粉等の使用禁止を畜産農家へ指導	継続	反すう家畜への肉骨粉等の使用禁止を畜産農家へ指導	無	無	農林水産部	畜産課

3 消費者の安心・信頼の確保と関係者の相互理解を促進します。

(1) 情報提供、広報活動の充実

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の組織	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
パンフレット等による食品衛生の意識啓発	食の安全・安心レポートの発行。ホームページ、メールマガジン「チーバくん食の安全・安心情報メール」等による情報提供	各種パンフレットの配布や作成した動画の配信を通じ、食中毒予防等の食品衛生に関する知識の普及、啓発を行った。	継続	食品衛生に関するパンフレット等の作成や配布。SNS等を含めた、各種広報媒体ホームページ、メールマガジン「チーバくん食の安全・安心情報メール」による情報提供	有	有		
ちば食の安全・安心出前講座	食品衛生に関する講習会を希望する消費者等に対する講習の実施	消費者等を対象として食品衛生に関する講習会及び食品衛生体験事業(手洗い指導)等を実施した。	継続	食品衛生に関する講習会を希望する消費者等に対する講習の実施	無	無	健康福祉部	衛生指導課
食中毒予防啓発	(公社)千葉県食品衛生協会との協働による食中毒予防の啓発	新型コロナウイルス感染症の発生状況に留意しつつ、管内の実情に応じた普及啓発活動を実施した。	継続	県内全保健所で(公社)千葉県食品衛生協会と共催で食中毒予防啓発事業を実施し、食中毒に対する注意喚起を行う。	無	無		
食中毒注意報・警報の発令による注意喚起	食中毒警報等発令要領に基づき食中毒注意報・警報の発令し、食中毒予防のための注意喚起を行う	報道発表や保健所・関係団体等を通じて食中毒注意報・警報を発令することにより、食中毒予防のための注意喚起を行った。 ・食中毒注意報発令期間：6月1日～6月28日 ・食中毒警報発令期間：6月29日～9月30日	継続	食中毒警報等発令要領に基づき食中毒注意報及び食中毒警報の発令をすするとともに、プレス発表及び関係団体等を通じての情報提供を実施することによって、食中毒予防のための注意喚起を行う。	無	無		
重大な食中毒発生時の関係機関への情報提供	重大な食中毒発生時等には、必要に応じて、観光関係施設及び観光関係団体へ迅速な情報提供を行う。	食中毒警報等発令要領に基づき、夏期観光安全対策本部の構成機関である衛生指導課から関係機関に対し、食中毒注意報及び食中毒警報等を迅速に伝達することにより、食中毒事故の予防に努めた。	継続	重大な食中毒発生時等には、必要に応じて、観光関係施設及び観光関係団体へ迅速な情報提供を行う。	無	無	商工労働部	観光企画課
学校給食実施状況等調査	文部科学省の依頼により学校給食の実施状況等を調査し、報告する。	文部科学省の学校給食実施状況等調査は隔年で実施しており、令和4年度の調査は文部科学省からの依頼がない年であったため、県独自で調査を行い県HPPにて公表を行った。	継続	令和5年度は文部科学省による調査になるため、文部科学省から依頼があり次第調査を実施する。	無	無	教育庁・総務部	保健体育課・学事課
消費者フォーラムin千葉	多様化する経済社会の中で、消費者一人ひとりからよりよい消費生活を送れるよう、消費者教育・啓発の推進を図るため、毎年様々な分野からテーマを選定しフォーラムを開催する。	食の安全・安心を含む、消費者団体等によるパネル展示を行った。	継続	食の安全・安心を含む、消費者団体等によるパネル展示を行う	有	有	環境生活部	くらし安全推進課

(2) 食の安全・安心に関する相談窓口体制の充実

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の組織	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
食品衛生県民ダイヤル等による相談	食品衛生県民ダイヤル及びホームページ「食の安全・安心・安心電子館」による県民からの相談等の受付	「食品衛生県民ダイヤル」及びホームページ「食の安全・安心電子館」により、食の安全・安心に関する県民からの相談を受け付けた。(26件)	継続	「食品衛生県民ダイヤル」及びホームページ「食の安全・安心電子館」による県民からの相談等に対応する。	無	無	健康福祉部	衛生指導課

(3)情報の共有化と関係者間の連携強化

①すべての関係者との連携

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の組織	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
リスクコミュニケーションの開催	リスクコミュニケーションの開催	令和4年度事業結果 食の安全・安心に関する関係者間の情報や意見の交換を行う。リスクコミュニケーションを学生を対象に実施した。新型コロナウイルス感染症の発生状況を鑑み、一般県民を対象としたリスクコミュニケーションの開催は見送った。 ○大学生対象：1回 最近の食品衛生事情について	継続	食の安全・安心に関する情報共有や意見交換を目的とするリスクコミュニケーションを開催する。テーマや対象者を勘案し、有効と考える開催方法で実施する。	有	有	健康福祉部	衛生指導課

②消費者、食品関連事業者、学識経験者の連携

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の組織	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
千葉県食品等安全・安心協議会の開催	千葉県食品等安全・安心協議会の開催	令和4年度事業結果 食の安全・安心に関する総合的な施策の推進について「千葉県食品等安全・安心協議会」を開催し、検討した。 ○千葉県食品等安全・安心協議会：1回開催(2月)	継続	消費者及び生産者団体、食品関連事業者、学識経験者で構成する協議会を年1回以上開催し、幅広い視点から食品等の安全・安心の確保に関する事項の調査審議を行う。	有	有	健康福祉部	衛生指導課

③県庁内関係部局の連携

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の組織	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
庁内関係各課への情報共有	千葉県食品の安全・安心対策会議を通じた情報の共有	令和4年度事業結果 庁内関係各課における食品等の安全・安心に関する取組み等の情報の共有。	継続	必要に応じ、「千葉県食品の安全・安心対策会議」を開催し、情報の共有を図る。	無	無	健康福祉部	衛生指導課

④食品等の安全・安心に係る危機管理における連携

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の組織	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
BSEに関する情報の収集・提供	BSE対策本部を通じた庁内関係各課への情報収集・提供	令和4年度事業結果 BSE対策本部を通じた庁内関係各課への情報共有 死亡牛の検査状況の公表(125頭)	継続	BSE対策本部を通じた庁内関係各課への情報収集・提供、死亡牛の検査状況の公表	無	無	農林水産部	畜産課
各自自治体との連携による食中毒(疑いを含む)に係る調査	各自自治体と連携し、食中毒(疑いを含む)に係る調査を実施。	令和4年度事業結果 各自自治体と連携し、食中毒(疑いを含む)に係る調査を実施。	継続	国及び関係自治体との連携による食中毒(疑いを含む)に係る調査の実施	有	有	健康福祉部	衛生指導課

(4)食育の推進

事業名	事業内容	令和4年度事業結果	4年度継続事業の組織	令和5年度の取組(目標)	4年度予算措置	5年度予算措置	担当部	担当課
食育の推進	食育を推進するため、県民への食についての理解促進や各世代に応じた食育の推進体制の整備、学校教育や地域で郷土料理などの調理実習や農業体験の受け入れなどを行っている「ちば食育ボランティア」や「ちば食育サポート企業」の活動促進などを実施する。	令和4年度事業結果 地域食育推進会議を県内10地域で開催(書面開催含む)。地域食育活動交換会を県内8地域で開催(書面開催含む)。ちば食育推進大会兼ちば食育ボランティア研修会を動画配信により開催。ちば食育サポート企業の実施する食育体験プログラムを周知・配布。食育月間(6月・11月)等における広報・啓発の実施。	継続	地域食育推進会議の開催(10地域)地域食育活動交換会の開催(10地域)ちば食育ボランティアの活動事例動画の作成ちば食育推進大会の開催(1回)ちば食育サポート企業の実施する食育体験プログラムの周知・配布。食育月間(6月・11月)等における広報・啓発	有	有	農林水産部	安全農業推進課
食に関する学習ノート「いきいきちばっ子」の活用	食に関する学習ノート「いきいきちばっ子」の活用率を上げるとともに、小学5、6年生を対象にオリジナル当コンクールの実施する。	令和4年度事業結果 オリジナル当コンクールを実施し入賞作品について、ホームページに掲載した。応募作品数681点、応募者数695名	継続	食に関する学習ノート「いきいきちばっ子」のホームページへの掲載と、小学5、6年生を対象にオリジナルの実施	無	無	教育庁	保健体育課

